

キャラクター名 鹿島 猛邦(かしま たけくに)	プレイヤー名
----------------------------	--------

シンドローム	ブラックドッグ	ワークス	不良高校生	カヴァー	高校生
	オルクス		年齢	17	性別
オプション					
覚醒	感染	衝動	憎悪	初期侵食率	45%
出自	安定した家庭	経験	大事故	邂逅	友人

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	33
肉体	2	1	0			3	行動値	8
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	8
精神	2	0	0			2	戦闘移動	13
社会	2	0	0			2	全力移動	26

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵	1		射撃			RC			交渉		
回避			知覚	1		意志	1		調達	1	
運転:大型二輪	2		芸術:			知識:			情報:裏社会	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:噂話	1	
運転:			芸術:			知識:			情報:ウェブ	2	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
サイバーアーム+特殊装甲義肢	白兵	6r+1	5+3	[Lv+3]+6+3		
御雷流壺ノ型	白兵	9r+11	8	16		侵蝕値10
御雷流式ノ型	白兵	10r+11	8	16		侵蝕値10 60%以上
御雷流参ノ型	白兵	11r+11	8	16		侵蝕値10 80%以上

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ: 噂好きの友人	
コネ: 情報屋	
コネ: UGN御門支部	
リーサルシャイン	

合計装甲:	0	合計回避:	0
-------	---	-------	---

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タリ	消費
秘密兵器	P	N		
堂島 彰(どうじま あきら) GL	P	友情	N	不安
鹿島 邦茂 PU	P	尊敬	N	恐怖
	P		N	
	P		N	
	P		N	

最大財産P:	6	残り財産P:	0
--------	---	--------	---

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果:	非オーヴァードのエキストラ化							
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果:	コスト分のHPで復活							
雷神の降臨	3	6	セットアップ				100%	
効果:	攻撃力+[Lv*5] 行動値0							
コンセントレイト:ブラックドッグ	2	2	メジャー			シンドローム		
効果:	C値-Lv							
アームズリンク	3	2	メジャー	武器		〈白兵〉		
効果:	判定ダイス+Lv個							
アタックプログラム	5	2	メジャー	武器		〈白兵〉		
効果:	達成値+[Lv*2]							
バリアクラッカー	1	4	メジャー	武器		〈白兵〉	80	
効果:	装甲無視 ガード不可 シナリオLv回							
拡散する世界	1	10	オート				100%	
効果:	対象:シーン(選択)、射程:視界 HP20点消費1シナリオ1回							
妖精の手	3	4	オート					
効果:	ダイス目一つを10に変更 1シナリオLv回							
支配の領域	2	6	オート					
効果:	ダイス目一つを1に変更 1シナリオLv回							
サイバーアーム	1		常時	至近	自身	自動		
効果:	素手のデータを変更							
ライトカスタム	3		常時		自身	自動		
効果:	「【肉体】【感覚】の判定ダイス+1」「HP最大値+5」「行動値+2」							
特殊装甲義肢	2		常時		自身	自動	Dロイス	
効果:	素手攻撃力+6、ガード値+3 〈白兵〉ダイス+1個							
メモリー:邪神との闘い	1							
効果:	バックトラック直前侵蝕率10%減少							
メモリー:彰との友情	1							
効果:	バックトラック直前侵蝕率10%減少							

楽観主義で意外と有能。適当かと思えばやることはしっかりこなす常識にとられないを信条にしている。

元々八極拳をかじっており、かなりの腕前だったが交通事故に遭うその際に右腕韧带断裂、左足切断という大けがを負うことになった。その後は左足を義足にし、専ら部屋にこもってネットサーフィンの日々を送る。高校には退院した後ほとんど行ってない。だが試験だけはしっかり受けているので留年の心配はない。普通に頭はいい。

「武士(もののふ)の如く強く在れ、雷の如く疾く在れ」を鉄則とする『御雷流八極拳』の使い手八極拳と言ってはいるが、実際は様々な拳法が入り混じった言わば総合拳法の流派である。一撃の強力な攻撃に特化し門外不出とされる数々の技を有する御雷流、その正体は遼寧こと平安時代、歴史の影で暗躍した超人『御神槌』をはじめとした武人が集まった戦闘集団である。

そんな彼の家は平安時代から続き、京都に本家を置く一族である。天皇関係の過去の文献を少し漁れば鹿島家の名前がごろごろ出てくる。鹿島家を本家として分家がいくつかある。猛邦は本家の血筋だが、彼はあまりその辺のことを考えていない。分家の者たちはどうやらそれが気に入らないようだ。

『御雷流八極拳』の技は分家まで伝わるが、『御神槌』の技術は本家の者しか扱うことができない。それは『御神槌』の技術が全て口伝であることが理由に挙げられる。

代々天皇の守りを任されてきた鹿島一族の中でも直系の者のみが襲名できた『御神槌』、彼らの持つ能力や技術は強大すぎるが故においそれと広めることができないのである。先代である15代目『御神槌』は猛邦の祖父の鹿島 邦茂で、猛邦は祖父に全ての戦闘技術を叩き込まれた。

「我が身は人にあつて人にあらず  
我が業は雷にあつて雷にあらず

